

関東リーグ 後期開始

関東女子サッカーリーグ（通称：関東リーグ）の前期日程が終了し、3週間の中断期間をはさんで後期日程が始まった。尚美は前期終了時点で2分5敗の7位。一つでも勝ちがほしいと試合に臨んだ。後期最初の相手は、前期の開幕戦0-1で惜しくも負けてしまった関東学園大学（通称：関学）。開始早々から尚美にチャンスがあり、シュートで終わるシーンが多かった。しかし点を取ることができず、関学がボールを持つ時間帯が多くなった。それでも尚美はDFラインを中心に守備を固め、前半を0-0で終える。後半関学の勢いに耐えながらも、尚美は果敢にゴールを目指す。全員で守り、全員で攻めたがこのまま0-0で終了。勝ち点1を手にした。翌週7月1日（日）前期1位の早稲田大学。前半から激しい攻防が続く、セットプレーから惜しいチャンスがあった。対する早稲田も早いFWを起点に、どんどんゴールに迫ってきた。尚美は声をかけ合い集中していた。関学戦と同様に前半を0-0で終える。後半勝負！と監督から檄をもらい、選手たちは集中を切らさずに後半に向かった。しかし開始早々の後半2分、ロングボールから抜け出した中盤の選手に決められてしまい失点。尚美も最後まであきらめず、果敢に攻めたが0-1で試合終了。後半疲れてきた中で、前半と同じ勢いでプレーができるかという課題が明確な試合となった。翌週7月8日（日）には、第10節の浦和レッズユース戦がホームの尚美グラウンドで行われた。負けが許されない尚美は果敢にゴールへ向かい、全員でゴールを守った。しかし、前半23分左サイドを崩され失点。悪い雰囲気になるかと思ったが、その3分後の前半26分に2年：宮内が4年：小田のスルーパスに反応し、キーパーと1対1となり冷静にゴールを決めて同点とした。前半を1-1と折り返した尚美は後半5分に失点するが、途中交代で入った2年：織田が大活躍。後半26分、3年：高橋からのコーナーキックをヘディングシュートで決め、またも同点に追いついた。さらにその直後、織田が前線からの守備でボールを奪うと一人ドリブルで持ち込み、左足のロングシュートを放つ。これが決まり、3-2の逆転。その後も尚美は最後まで集中を切らさず守りきり、リーグ初勝利！この勢いに乗り、7月の残り2試合を超☆全員サッカーで勝ちを取りに行きたい。



プロッサムリーグ 2連勝!

	日にち	時間	対戦相手	場所	結果
第8節	6/24(日)	13:30	関東学園大学	太田運動公園	0-0 △
第9節	7/1(日)	11:30	早稲田大学	早稲田大学東伏見G	0-1 ×
第10節	7/8(日)	15:00	浦和レッズY	尚美学園大学G	3-2 ○
第11節	7/15(日)	15:00	武蔵丘短期大学	尚美学園大学G	-
第12節	7/22(日)	14:45	FC PAF	駒沢補助G	-
第13節	11/11(日)	13:00	日テレ・メニーナ	ヴェルディG	-
第14節	11/17(土)	14:00	筑波大学	筑波大学G	-

第2戦・関東学園大学との試合は、6月24日（日）の関東リーグ後に行われた。関東学園大学はプロッサムリーグに新加入の大学である。尚美は昨年のチャンピオン。ここで意地を見せることができるか楽しみであった。前半から尚美は果敢に攻めて、流れを作るがなかなか決められない。DFラインから中盤につなぎ、ダイレクトプレーでゴールを目指す。尚美の目指すパスサッカーが垣間見れた。

前半を0-0で終え、後半もこう着状態が続く中、試合終了間際に途中交代で入った1年：飯泉が値千金の決勝ゴール。待ちに待ったゴールにピッチ・ベンチ・応援団は盛り上がった。1-0で試合終了し、尚美はこれで2連勝！みんなで勝ちとった勝利を喜んだ。この勢いに乗り、今年も優勝を目指し突っ走りたい。

Liga Student 2012

Liga Studentは予選リーグ7試合あるうちの4試合を消化し、現在2勝1敗1分とまずまずの結果を残している。予選リーグも残るは3試合。8月の決勝トーナメントにはブロックの上位2チームしか行くことができない。3試合勝ちしかない尚美は全試合集中した雰囲気ですべてに臨んだ。6月17日(日)に飛鳥高校と行われた。飛鳥高校はインターハイ出場が決まり、勢いに乗っているチームである。開始から激しい攻防が続く。この攻防から先に抜け出したのは尚美。前半33分、2年:須釜の浮き球のクロスに3年:奥平が落ちてきてシュート。これが決まり先制点を挙げる。尚美は前半終了間際にも、コーナーキックから2年:須釜が決めて、前半を2-0と折り返す。後半尚美の足が止まり始めたところを、飛鳥に狙われ、後半4分・15分に失点し同点とされるが、試合終了間際に2年:安部が体を張って繋げたパスを2年:黒瀧が受け、渾身のミドルシュートを放つ。GKの手に弾かれたボールはそのままゴールに吸い込まれた。これが決勝点となり、3-2で勝ち点3を手にした。6月30日(土)に太田商業高校と行われた。この日は尚美のゴールラッシュ!前半11分に2年:黒瀧がゴールを決めて流れを掴み、4年:山口・3年:奥平、2年:黒瀧がゴールを決め、前半で4得点を挙げた。後半もこの勢いのまま、1年:柏原・1年:飯泉・2年:斎田が1点ずつ、4年:横山が3点決め、10-0で勝利を収めた。翌日7月1日(日)本庄第一高校と予選リーグ最終戦が行われた。この試合に勝利すれば自動的に決勝トーナメントに進出が決定する。開始早々、2年:安部のクロス



決勝トーナメント進出決定!!

を1年:柏原が決めて、幸先よく先制点を挙げて前半を1-0で折り返した。後半26分に失点をするが、後半30分には3年:奥平が右からのクロスをダイレクトボレーで決め、さらに34分には2年:小林(英)がダメ押し点を決め、3-1で勝利した。この結果、尚美は決勝トーナメント進出が決定。毎年決勝トーナメントでは上位に行けていないため、今年こそ上位を目指し、8月の決勝トーナメント大会に向けて、チーム力をあげ、レベルアップしていきたい!



#57 オク

6月・7月の練習試合結果

【6月】

17日(木) 練習試合 VS 飛鳥高校 11-1 ○

25日(月) 練習試合 VS 本庄第一高校 1-0 ○

【7月】

8日(日) 練習試合 VS 浦和レッズレディース 1-3 ×

7月・8月の日程

15日(日) 関東リーグ第11節 VS 武蔵丘短期大学

21日(土) TM VS MITO EIKO FC (茨城)

22日(日) 関東リーグ第12節 VS FC PAF

26日(木) TM VS 飛鳥高校(東京)

27日(金)~31日(火) OFF 期間

【8月上旬 練習試合予定】

- ・ジェフ千葉レディース・大阪体育大学
- ・志学館大学(愛知)・埼玉平成高校・岡山県作陽高校

編集後記

関東リーグ・LigaStudent・ブロッサムリーグで徐々に結果がついてきて、尚美の超☆全員サッカーが発揮できつつあると感じています。8月末に行われる関カレがそろそろ近づいてきました。メンバー選考はすでに始まっています。

暑い中必死に練習して、今よりもさらに個人もチームもレベルアップしていきたいと思っています。先輩たちが残してくれた超☆全員サッカーを見せられるように頑張ってください!!!

尚美学園大学女子サッカー部 2年 高塚 英厘加



マネージャー
3年:ヤン